



伝統と未来を  
結ぶまち

人々の思いを  
結ぶまち

# 結城

思いを結ぶまち



結城市勢要覧二〇二四

Yuki City Municipal handbook 2024

思いを結ぶまち 結城

# Yuki

Yuki City  
Municipal  
handbook  
2024



思いを  
結ぶまち

結城市勢要覧 2024





## ご挨拶

結城市長 小林 栄

市勢要覧をご覧の皆さま、結城市へようこそ。本市は、中世城下町の町割りがあるまま残る北部市街地、結城駅南部地区から北西部地域に広がる良好な住宅街、市中央部に位置する工業団地そして南部に広大な農地が広がり、大変バランスの取れた環境となっております。本市を代表する地場産業「結城紬」は平成22年11月にユネスコ無形文化遺産に登録され、後世に伝え残さなくてはならない貴重な財産であり、大きな魅力でもあります。また、農業も盛んであり、首都圏に向けた新鮮な野菜（トウモロコシ、トマト、レタス、白菜など）が出荷されております。第6次結城市総合計画では「みんなの想いを 未来へつなぐ活力あふれ文化が薫るまち 結城」を将来都市像と定め、歴史や伝統、自然環境などを次代に継承しつつ、地域資源として活用しながら、誰もが住みたい、住み続けたいと思える、魅力と個性あるまちを新たに創造していくことを目標と

### Greetings from the Mayor Kobayashi Sakae, Mayor of Yuki

Welcome to Yuki City. A medieval castle town, with a well-balanced mix of excellent residential areas, industrial parks, and farmland. We are proud of our city's representative industry, Yuki Tsumugi fabric, which was registered as UNESCO intangible cultural heritage in November, 2010 and is one of the biggest attractions of our city. Our agriculture is also successful and we ship fresh vegetables, such as corn, tomatoes, lettuce, and Chinese cabbage, to metropolitan areas. The 6th Yuki City General Plans, The ideal representation of our city is designed around the theme, "Yuki City: full of vitality and culture, connects the wishes of the people to the future". We will utilize our history, tradition, and natural environment as local resources and hand them over to the next generation. Further, we aim to create an attractive and unique city where everyone wants to settle. In 2024, the municipality celebrated 70 years since its founding. While maintaining our key assets for future generations, and at the same time boldly changing what needs to be changed, our goal for Yuki City is to create a dynamic place of happy residents.

市勢要覧が、本市の魅力を感じていただく一助となれば幸いです。

この市勢要覧が、本市の魅力を伝えてまいります。

令和6年には、「市制施行70周年」の節目を迎えました。次世代に残すべき大切な財産を絶やすことなく、また変化が必要な部分は大胆に改革を行い、市民の笑顔と元気があふれる結城市を目指してまいります。

## 結城市議会

住みよく活力ある結城のまちづくりに  
市民の代表として取り組んでいます

結城市議会は、市民の方々と行政とを結び、その声を届ける役割を果たしております。現在、18名の市議会議員が、魅力ある結城市の創造に熱意を持って取り組んでおります。

本会議は、予算案や条例案など重要な審議と議決を行う場で、年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会と、そのほか必要に応じて臨時会を行っております。この本会議に先立ち、議案や請願などを専門的に審査するため、3つの常任委員会と議会運営委員会、また必要に応じて特別委員会を設置しております。

ました。また、ライブ中継だけでなく録画映像配信も行っており、過去の本会議を視聴することもできます。

結城市議会は、これからも開かれた議会運営を目指してまいります。

令和4年12月には、本会議のインターネット中継が始まり、スマートフォンなどから本会議の様態を視聴できるようになりました。

### Yuki City Council

Yuki City Council currently consists of eighteen members who form a link between the populace and the administration. Important subjects, such as the budget and ordinances, are discussed and decided on at plenary sessions. Meeting are held four times per year, with special meetings convened when necessary. The three standing committees, a council management committee and when necessary, a special committee, have been established to professionally examine bills. We launched Internet streaming of these meetings as of December 2022. Recordings of previous meetings are available for viewing.



|   |    |
|---|----|
| 市長挨拶  | 2  |
| 結城市議会   | 3  |
| 市政情報  | 4  |
| まゆげった／市章／市の木・花<br>名誉市民 都市の結びつき                          | 5  |
| アクセスマップ   | 5  |
| 特集【MUSUBU】<br>伝統と革新を結ぶ<br>仕事と生活を結ぶ<br>魅力と人を結ぶ           | 6  |
| 第6次結城市総合計画<br>保健・福祉<br>都市・環境<br>産業・観光<br>教育・文化<br>協働・行政 | 14 |
| 空から見た結城<br>結城の風景<br>結城の逸品<br>ゆでまんじゅう巡り                  | 20 |
| 結城市のあゆみ<br>結城家と水野家<br>御手杵の槍<br>結城紬                      | 22 |
| 特集【結びの古都】   | 23 |
|   | 24 |
|   | 26 |
|   | 28 |
|   | 30 |
|   | 32 |
|   | 34 |

## 「思いを結ぶまち」結城市勢要覧2024

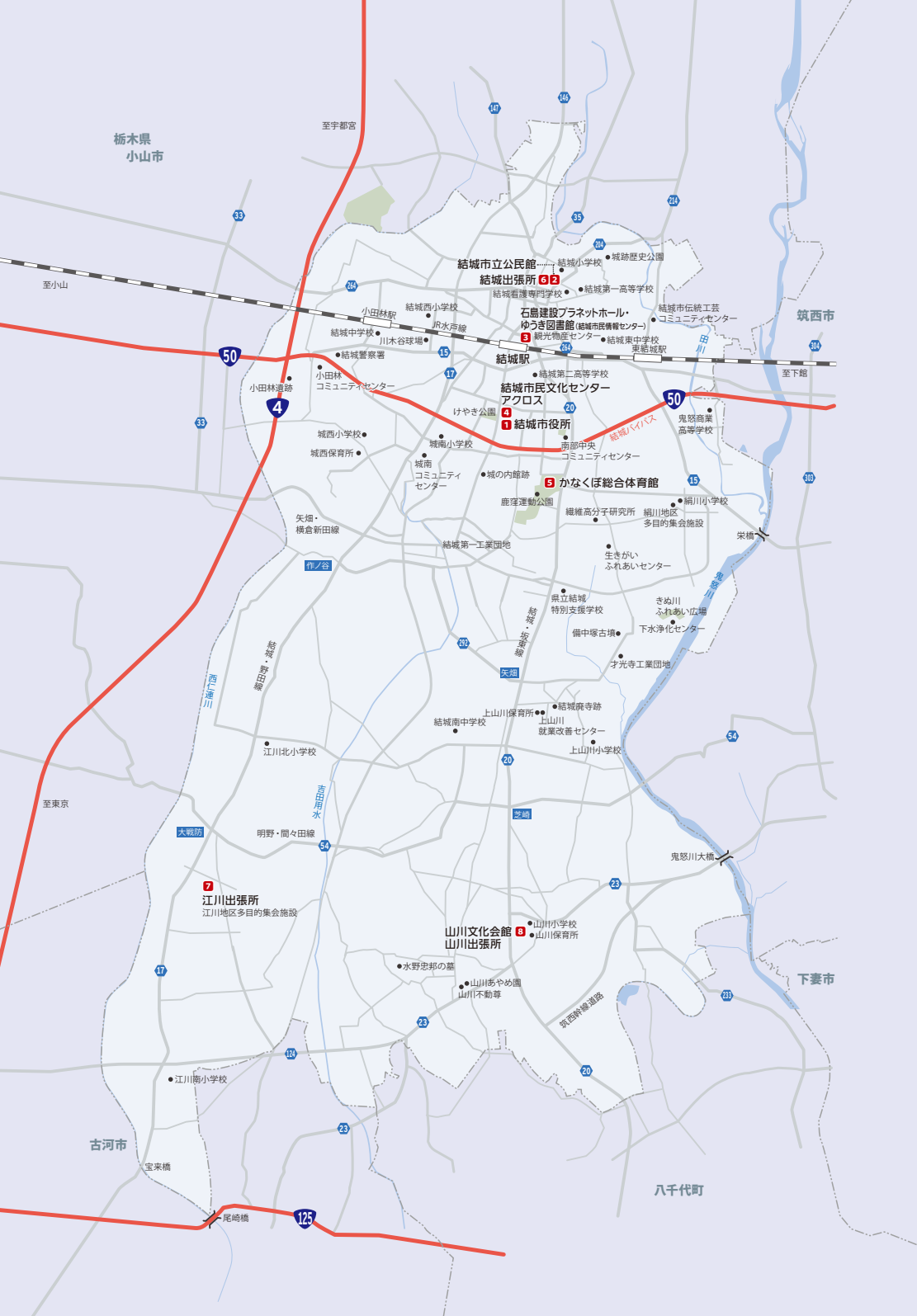
Municipal handbook 2024 -Yuki City unites heart of the people together-  
The tradition and the future are linked and wishes of the people are connected in this city.

茨城県結城市 秘書課  
〒307-8501 茨城県結城市中央町二丁目3番地 発行/令和6年3月  
TEL.0296-32-1111 <https://www.city.yuki.lg.jp> 印刷・制作/株式会社 光和印刷



この印刷物は、  
環境にやさしい  
植物性インキを  
使用しています。





# YUKI-city MAP

City map ◇ Access

- 

**1 結城市役所**  
Yuki City Hall  
① 中央町2丁目3  
☎ 0296-32-1111(代)
- 

**2 結城市立公民館**  
Yuki Community Center  
① 大字結城1446-10  
☎ 0296-33-3191
- 

**3 石島建設プラネットホール**  
ゆづき図書館 (結城市民情報センター)  
Yuki Public Information Center  
① 国府町1丁目1-1  
☎ 0296-34-0150(代)
- 

**4 市民文化センターアクロス**  
Citizen's Cultural Center Across  
① 中央町2丁目2  
☎ 0296-33-2001
- 

**5 かなくぼ総合体育館**  
Kanakubo Sogo Gymnasium  
① 鹿窪1  
☎ 0296-33-6660(代)
- 

**6 結城出張所**  
Yuki Branch Office  
① 大字結城1448-3  
☎ 0296-54-4477
- 

**7 江川出張所**  
Egawa Branch Office  
① 江川新宿1973-20  
☎ 0296-35-0102
- 

**8 山川文化会館・山川出張所**  
Yamakawa Branch Office  
① 今宿1172-1  
☎ 0296-35-0004

# YUKI-city Information

Honorary citizen ◇ City ties



**市の花◆ユリ**  
昭和55年11月10日制定  
City Flower-The Lily

ユリは純日本のな花で親しみやすく、満開のころには芳香を楽しめます。また、その清楚さは「袖の里」結城市に独特の風情をかもし出し、花姿の謙虚さは結城市を象徴してくれることから選ばれました。特に品種は決められていません。



**市の木◆桑**  
昭和55年11月10日制定  
City Tree-The Mulberry

結城紬・養蚕業に深い関係がある桑は、市内に昔から多く植栽され、「紬の街」にふさわしい木であることから、結城紬とともに結城市の成長を願って選ばれました。春の新芽のころは新緑が美しく、一般的にも親しみやすい銘木として珍重されています。



**市章**  
昭和26年3月17日制定  
City Logo

結城市の発展を象徴するため、旧市役所庁舎建設の記念に全国から図案を募集し選定されました。ユーク（結城）の端的表現を円としたのは市政の円滑と市民の和を意味し、外側への剣先は市民の向上と外部への飛躍的發展を印象づけたものです。



市のマスコットキャラクター  
City mascot character  
まゆげった



しんかわ かずえ  
**新川 和江氏**  
Ms. Kazue Shinkawa  
1929 ~  
(詩人)



ただ とみお  
**多田 富雄氏**  
The late Dr. Tomio Tada  
1934 ~ 2010  
(東京大学名誉教授 医学博士)



おおき くら  
**大木 庫氏**  
The late Mr. Kura Oki  
1906 ~ 2002  
(元結城市長)



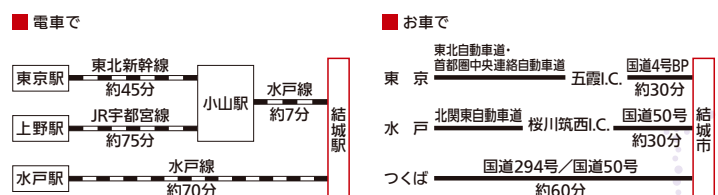
さいとう もいちろう  
**齊藤 茂一郎氏**  
The late Mr. Moichiro Saito  
1881 ~ 1958  
(実業家)

## 名誉市民



首都圏近郊で  
主要都市への  
アクセス良好

結城市は国道4号BPと50号BPが交差する位置にあり、首都圏中央連絡自動車道や東北自動車道、北関東自動車道などへのアクセスが良好です。また東京都から70キロ圏内と近く、東北新幹線を利用すれば約60分での通勤も可能です。



地震や水害に備えた応援のネットワーク

平成6年茨城県内全市町村と協定締結。平成25年 県西都市間で協定締結。平成9年 山形県長井市、平成11年 埼玉県久喜市、平成22年 栃木県小山市、平成23年 愛知県刈谷市と災害時相互応援協定締結。

**災害時応援協定**

人と物資の集まる活気ある交易都市

メーサイイ市(タイ王国チェンライ県メーサイイ郡)

中世の街並みが残る歴史と織物の都

メツハレン市(ベルギー王国アントワープ州)

**国際親善姉妹都市**

豊かな自然に育まれた魅力ある歴史のまち

小山市(栃木県)

結城家の縁で結ばれた北陸福井の中心都市

福井市(福井県)

**友好都市**

東北の大自然が育んだ水と緑と花のまち

長井市(山形県)

**姉妹都市**

## 都市の結びつき





MUSUBU

伝統と革新を結ぶ  
*Union tradition and innovation*

*Union tradition and innovation*

仕事と生活を結ぶ  
*Union work and life*

*Union work and life*

魅力と人を結ぶ  
*Union charm and people*

*Union charm and people*

北部で受け継がれる

結城紬が結ぶ 伝統と革新

中央部で発展する食文化

挑戦心が結ぶ 仕事と生活

南部の魅力伝えに

市民力が結ぶ 人と賑わい

**MUSUBU (Union)**

*Yuki City carefully unites community and people, links the present and the past and establishes connection between people. Union among the hearts of the people is cherished in various ways. This union is integral to the history of our city. Here are some stories about "Northern: Tradition and Innovation", "Center: Work and Life" and "South: Charm and People".*

まちと人、今と昔、人と人。  
結城市で大切に結ばれる、  
いろいろな思い。  
その思いと共に結ばれた  
北部の「伝統と革新」  
中央部の「仕事と生活」  
南部の「魅力と人」  
三つの物語を紹介。





# 伝統と革新を結ぶ

Union  
tradition and  
innovation

「 Yuki city -north-  
×  
Yuki tsumugi 」

結城市へ移り住み  
学んだ伝統の技  
結城紬の継ぎ手として  
後世へ広く伝えたい



**舟茂 祐子さん**  
(ふなも ゆうこ) 東京都出身/  
野村耕織物勤務。2018年に結城市  
へ移住。結城紬産地振興人材育成事  
業にて研修を修了後、現在は継ぎ手  
として活躍中。

**竹内 京子さん**  
(たけうち きょうこ) 千葉県出身/  
外山織物勤務。2020年に結城市へ  
移住。「人生百年時代」を生き抜く  
職業としての人生を考え、結城紬の  
継ぎ手を目指す。



— 県外から移住、  
転職して結城紬の世界へ

**舟茂** 前職は「ひな人形衣裳」の商品企画。伝統工芸職人と交流するうち「自分ももの作りをしたい」と思うようになり、もともと興味があった織物の産地等を調べて辿り着いたのが結城紬。手紡ぎ糸を使い、歴史の古い地機で織るという手作業の工程や、特徴のある亀甲模様などに魅力を感じましたし、一年間の研修修了後すぐに就業できる制度(※)にも後押しされ、2018年に東京から移住しました。

**竹内** 幼い頃から手仕事や伝統工芸に憧れていたものの、千葉のサラリーマン家庭育ちで職人になれる現実味は薄く…都内のメーカーに20年以上勤めました。転職は2019年、希望退職者募集の声を聞いて「人生百年時代」を生き抜く職業人生を改めて考え、「新しい事始めるなら今」と念発起。色々調べて結城紬の後継者育成事業を知った頃、タイミング良く銀座で実演があり、古式豊かな技の数々に「瞬で心を奪われ、転職を決意。その後、実際に結城市や研修事業先の見学など準備を進め、2020年春に移住しました。

— 憧れの職人になった今思う事  
**舟茂** 私の場合、「二反織るのに約3か月。毎回「はじめまして、よろしくお願

します」の気持ちで織り始め、長い道のりですが、自分の手と体を使ってものを作り出す喜びがあります。糸が布に織り上がっていく光景も、糸の組合せで花・雪・風・月など様々な模様が立ち上がってくるのも楽しいです。前工程の職人さん達の仕事があって初めて機織りが出来る事に感謝しつつ、布になる最後の工程を担う緊張感を持って取り組んでいます。

**竹内** 結城紬の数十あると言われる製作工程は、高度に分業化されており、先人達が積み重ねてきた知恵がぎっしり。私と舟茂さんは、縁あって織りだけでなく糸つむぎや下拵え等、複数の工程を学ばせてもらっていますが、技の習得や魅力の探求には生かかってもらえないように感じます。

— 伝統の継ぎ手として目指すもの

**舟茂** 信頼される織り手になる事。その上で、結城紬を末永く、より多くの人に味わい、楽しんでもらえるようにしたいです。今の私があるのは、ご指導いただきながら、段階を踏んで様々な種類の反物に挑戦させてもらえたから。日々、恩返しのできる気持ちで織っています。

**竹内** 結城紬は「人の手だけで糸を紡ぎ布にする」という根源的な営みの、技術と地域文化を含めた産業の在り様が宝だと思えますが、重要無形文化財

の指定要件「糸つむぎ、拵くり、地機織り」以外の工程や、産地の人々の協働体制、暮らしぶり等は知られていません。外部参入者としては、この「無形」の部分にこそ大きな魅力があり、伝統文化に関心がない人にも響くものがあると思いますので、将来的には広く紹介していきたいです。

— 移住して知ったまちの魅力

**舟茂** まず、結城市伝統工芸技術習得者定住支援制度に感謝しています。魅力と言ったら、蔵造りのまち並み、素敵なカフェと同じくらい、直売所にワフワフします。野菜や果物が本場に美味しくて…

**竹内** そうそう！「新鮮」より「イキがいい」と言っただけでしか味わえない感じ。家庭菜園の採れたてをお裾分けで頂くことも多く、本当にありがたいです。  
**舟茂** この先も、筑波山や広い空が美しく見える環境の良さ、伝統的なまち並みや産業を大切に、笑顔と活気あふれるまちでいて欲しいです。

**竹内** 結城育ちの方には当たり前かもしれませんが、季節で変わる鳥や虫の声を聞き、シンとした夜の静けさの中でぐっすり眠れる環境はとても贅沢。また、昔ながらの個人商店が元氣な所も結城の魅力。人と人との繋がりを感ぜられるまちであり続けてほしいです。

**Yuko Funamo**  
Born in Tokyo, Ms. Funamo moved to Yuki City in 2018. She is employed at Nomurako Weaving. Inspired by the area's unique hand-crafted textiles, she became a traditional woven silk fabric artisan.

**Kyoko Takeuchi**  
Born in Chiba Prefectures, Ms. Takeuchi relocated to Yuki City in 2020. She works at Toyama Weaving. A full-fledged artisan, her goal is to convey weaving techniques to future generations.

※結城紬産地振興人材育成事業 結城紬研修(茨城県産業技術イノベーションセンター繊維高分子研究所)を経て、結城紬機織り後継者として勤務中。結城紬の製造工程全体を支えるべく、機織りのほか、糸つむぎや下拵えも積極的に学んでいる。  
撮影協力：結城市伝統工芸館





桐箱朝市での移動販売の様子

——働くママとして、店主として  
家事と仕事の両立は大変な事ですが、我が家ではみんなで家事分担するなど協力して、私の夢を後押ししてくれています。そんな家族のために

——子育てママが営むパン屋さん  
栃木県下野市の出身で、主人と出会った18歳から結城に住んでいます。結婚後、主人の大家族と共にする食卓がいつも賑やかで、新鮮で、楽しく食事をする大切さに気付いた事が、今の仕事や生活に息づいています。

パン作りを始めたのは、長女を出産した21歳、育児中のこと。パン屋巡りをするうちに興味がわき、地元産の新鮮野菜や食品を使って、小麦の香り豊かなパンを作りたいなりました。その後、作ったパンを「みんなと共有したい」という思いに発展し、開業を決意。パン屋さんで働きながら勉強し、接客や料理のスキルを磨くために、イタリアンやフレンチのレストランでも修行しました。

そして2018年5月、イベント出店でパンの販売を始め、2021年5月に店舗をオープン！子どもから高齢の方まで、多様な常連さんが通ってくれています。

私が意識しているのは、仕事モードから家族時間への切替え。特に、子ども達の前では疲れた顔をせず、家事も育児も楽しむ姿を見せるようにしています。

——うちの「食文化」を育てたい  
今後やってみたい事の1つは、娘が通う学校の給食に関わる事。子ども達の食を豊かにするために何か出来ないかな？と考えています。

もう一つは、日々の暮らしや食を豊かにする「きっかけ作り」が出来るマーケットの開催。結城には工芸品や特産品、鮮度抜群の食材など、良いものが沢山あるので、市内外の方達でにぎわう場を作って紹介できたら。このマーケットを通じて、結城を自慢に思う人が増えて、皆で楽しみながら新しいまちづくりが出来たら素敵ですよ。

また、地区のお祭りなどに店舗すると、町内の仲の良さや人の温かさを感じます。賑わいがあり、協力しあっている様子を見る度、いいまちだなと思っています。

仕事を通じて、まちづくりや地産地消に取り組み姿勢を子ども達に見せられていくことに、社会人としても母としても、やりがいを感じています。

私が意識しているのは、仕事モードから家族時間への切替え。特に、子ども達の前では疲れた顔をせず、家事も育児も楽しむ姿を見せるようにしています。

「Yuki city -central-  
×  
kongari BREAD&DELICA」

こだわりのパンが結ぶ  
地産地消と  
賑わいのあるまちづくり

仕事と生活を結ぶ

Union  
work and  
life



kongari BREAD&DELICA

@ 6378-1 Oaza Yuki, Yuki City, Ibaraki Prefecture  
☎ 090-4544-0620

Open for business on Wednesdays, Thursdays, and Fridays 11:00-16:00. The shop sells bread made using hand-cultivated yeast. Items include various selections from hard bread to the dinner rolls children love to eat.



移動販売とあわせて市内に店舗も持ち、地域住民の常連も多い

宮田 祐香さん

(みやた ゆうか) 栃木県下野市出身/結婚を機に結城市へ。育児の傍ら接客・料理のスキルを磨き、2018年よりパンの販売を開始。2021年には、「kongari BREAD&DELICA」をオープン。

kongari BREAD&DELICA

☎ 結城市結城 6378-1  
☎ 090-4544-0620

水金の11:00-16:00に営業。笑顔溢れる手作りパンをお届け。自家培養酵母を使いハードブレッドから、お子様も食べやすいテーブルロールなども販売中。



# 魅力と人を結ぶ

Union charm and people

Yuki city -south  
×  
Tourism Meister

伝統・歴史・自然・産業  
まちの秘めた宝を伝え  
郷土愛溢れる人達と挑む  
ウェルビーイングなまちづくり



柳田 杏奈さん  
(やなぎた あんな)

看護師のかたわら、「看護師×観光＝まちを元気に!」というテーマで活動中。茨城県内の観光案内の知識や接客マナーを認定する「いばらき観光マスター-S級」に認定され、市内で観光ボランティアガイドやイベント企画などを行っている。

## ― 地元を見直すきっかけ、コロナ禍

旅先で写真を撮るのが好きで思い切っ  
てカメラを購入したのが4年前。さらに、  
観光の知識が人の役に立つ「いばらき観  
光マイスター」の資格を取得し、県内各  
地の写真や情報を発信していましたがコ  
ロナ禍...

ある時、遠出がダメなら、と改めて地  
元を回ってみると、レトロなまち並み、史  
跡の数々、美しい自然風景など魅力を再  
発見した一方で、まちを歩く人の姿がない  
事が寂しくて。地元で活気を取り戻した  
い一心で、結城の魅力発信を始めました。

## ― 地域のパワーと共に挑む 「まちを元気に!」

今まで、結城のPRは市北部がメイン  
という印象だったので、「結城廃寺跡」  
「水野家の墓」などの遺構や、筑波山の  
シルエットが美しい「結城筑波」など、  
市南部の魅力を発信すると、「初めて南  
側をPRしてくれる人が!」と喜ばれ  
ました。

また、私の活動を知り、一緒に「結城  
を盛り上げたい」と熱い想いで協力し  
てくれた地域の方達のおかげで「うめ  
でらマルシェ」が実現。初の南部発信  
イベントに集まった人は3500人を超  
え、地域が持つパワーの強さを実感しま  
した。来場者に感想を聞くと、「地域の  
人がこんなに集まるイベントは珍しい、

雰囲気も凄く良い」「普段外出しない  
おじいちゃんも来ていて驚いた」「また  
やって欲しい」と喜んでくれましたし、  
まちの人にプラスの変化が生まれた事が  
何より嬉しかったです。

## ― 目標のもう一歩先へ

昨年、地域おこし協力隊の方と結城の  
フリーペーパーを創刊したので、SNS  
と並行して発信していく事に加え、様々  
な企画を上げる事、また、結城の新名物  
やお土産の開発なども目論んでいます。  
イベントに関しては、「結城で花火  
大会開催」が今一番の目標!市民も市  
外から来る人も皆笑顔になり、結城  
が有名になり...まちも人もひびくこめ  
て元気になる事を願って準備中!

また、長期的な目標として、市内全  
域でイベントを開催する事、それが伝  
統になるまで地域に根付かせる事に挑  
戦していきます。

私は、まちづくりをする看護師とし  
て、結城市の課題を解決できるような  
結果を残したいと思っています。時間  
はかかって、地域の人と共にまちを  
元気にする方法を考え、試行錯誤しな  
がら改善していく。この循環が自然と  
続いていくって、皆が「私のまちは良い  
所だよ」と自身を持って言えるような  
まちにしていきたいです。

My Best Shot /



撮影協力: 東持寺・きものday結城

「いばらき観光マイスター」  
認定試験が毎年行われ、県内  
各地の観光に関する問題など  
が出題される。S級は観光案  
内をする上で、より高い知識と  
接客スキルを持っていること  
が必要とされる。



桜あみず名義で  
結城市の魅力伝える  
柳田さんの Instagram

## Anna Yanagita

Ms. Yanagita is originally a nurse.  
She had been recognized as an Ibaraki  
Tourism Master (Category S). She serves  
as a volunteer guide and event planner in  
Yuki City.







市内2カ所に設置された子育て支援センター



## 保健・福祉

みんなで支えあい  
安心して暮らせる  
地域福祉を目指そう

結城で暮らす子育て世代や子どもたちの笑顔があふれるよう、徹底した子育て支援を進めるとともに、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加、地域の助け合いで、自立した生活を送れる地域共生社会の仕組みづくりを進めることで、「みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉」を目指します。

### 〔保健・福祉の基本施策〕

- 施策① 未来を担う子どもを育む環境づくり [児童福祉]
- 施策② 健康長寿で安心できる暮らしづくり [健康・医療]
- 施策③ 地域で支えあう福祉環境の充実  
[地域福祉/障害者(児)福祉/低所得者福祉/母子・父子福祉]
- 施策④ 高齢者が生き生きと安心して暮らせる地域づくり  
[高齢者福祉]



1歳・3歳になる子どもの成長を祝い  
1人当たり3万円を支給

#### Health and Welfare

We promote support for child rearing families to nurture happy children. We also promote medical care, disability welfare and nursing, settlement, social participation, and mutual aid in the local community to create an inclusive society where people can lead self-sufficient lives. We aim to have "local welfare which enables people to support each other and live with peace of mind".



保健・福祉の  
取組について  
詳しくはこちら



第6次

# 結城市 総合計画

2021  
▼  
2030



## 結城の取組

未来をつくる

保健・福祉  
みんなで支えあい  
安心して暮らせる  
地域福祉  
P.15

都市・環境  
住みたい・  
住み続けたい  
安全・快適な都市  
P.16

産業・観光  
歴史と自然を育み  
にぎわいと  
活力ある産業  
P.17

教育・文化  
未来を担う子どもと  
生き生きとした市民を  
育む地域  
P.18

協働・行政  
みんなの協働で進める  
持続可能な行政  
P.19

「伝統」と「革新」  
「市民」と「行政」  
結びつき創る  
結城市の未来

わたしたちのまちは、様々な結びつきでできている。人と人、人とまち、まちと伝統、伝統と今、今と未来——。歴史や伝統、自然環境などを次代に継承しつつ、地域資源として活用しながら、誰もが住みたい、住み続けたいと思える、魅力と個性あるまちを新たに創造していくことを目指す。

そのために、第6次結城市総合計画を策定しました。5つの基本目標に沿って、みんなが誇れるまちづくりに取り組んでいます。



#### The 6th Yuki City General Plans

The goal is to create a unique city where all local resources—including history, the natural environment, and more, are passed on to future generations—and to be the kind of place where everyone wants to live. The 6th Yuki City Plan has been drawn up for this purpose. In accordance with a set of five basic objectives, we are working on community-building that all of our residents can be proud of.







結城の夏の特産品「トウモロコシ」



産業・観光

歴史と自然を育みにぎわいと活力ある産業を目指そう

地域経済が活性化するように、産業基盤を整備しつつ、新たな起業と産業・雇用の創出を進めます。また、観光の活性化と伝統産業の継承・振興を図れるよう、歴史的なまち並みや神社仏閣、伝統産業、農業体験などの地域資源の保全と活用を進めることで、「歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業」を目指します。

〔産業・観光の**基本**施策〕

- 施策① 特色ある農業の振興と活性化【農業】
- 施策② 活力と創造力を育む商工業の振興【商業／工業／地方創生】
- 施策③ 地域資源を活用したにぎわいと交流の促進【観光／伝統産業／シティプロモーション】



「きもの day 結城」の様子

Industry and Tourism

Our industrial infrastructure is arranged to reinvigorate the local economy and promote the creation of new industries and job opportunities. We also promote the conservation and utilization of local resources such as historical townscapes, shrines and temples, traditional industries, and agricultural experience to revitalize tourism and develop traditional industries. We aim to “nurture history and nature and create prosperous and vibrant industry”.



産業・観光の取組について詳しくはこちら



住宅街に整備された遊歩道



都市・環境

住みたい・住み続けたい・安全・快適な都市を目指そう

結城への移住・定住を促進するため、市街地と農業地域が調和した、災害に強く、利便性の高い都市基盤・交通環境の整備や、ゆとりと潤いのある住環境の形成を進めるとともに、持続可能な循環型社会を実現し、環境との共生や、身近な生活環境の保全を進めることで、「住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市」を目指します。

〔都市・環境の**基本**施策〕

- 施策① コンパクトで魅力あるまちづくり【都市計画】
- 施策② 快適で住みやすいまちづくり【住環境／道路／公共交通】
- 施策③ 安全に暮らせるまちづくり【防災・防犯】
- 施策④ 地球環境にやさしいまちづくり【環境共生／生活環境／上下水道】



市民の足として定着している市内巡回バス

Town and Environment

We promote town planning for increasing residency in Yuki City. We aim to make an environment where rural and urban areas are in harmony with each other are resistant to disaster and where roads are well maintained to let people live with peace of mind. Further, we promote a sustainable recycling society, and symbiosis with the natural environment and conservation of familiar living environment. We aim to create “a safe and comfortable city where people want to settle”.



都市・環境の取組について詳しくはこちら







高校生との協働から生まれた「とうむぎあいす」と「とうむぎジェラート」



## 協働・行政

みんなの協働で  
進める持続可能な  
行政を目指そう

多様な主体に支えられた地域共生社会を実現できるよう、市民、企業・団体、行政による協働のまちづくりを進めるとともに、みんなにやさしい行政サービスを提供できるよう、効率的で即効性ある行財政改革や、窓口サービスの改善、情報化、広域連携などによる行政サービスの向上を進めることで、「みんなの協働で進める 持続可能な行政」を目指します。

### 〔協働・行政の**基本**施策〕

- 施策①** 市民と行政がともに支えあう体制づくり  
[市民参加/情報発信・公開/広聴広報/コミュニティ/ボランティア]
- 施策②** 自立した行政経営の構造づくり  
[行財政運営/広域連携]
- 施策③** 情報化社会に対応した行政サービスの向上  
[行政サービス/情報化/個人情報保護]



#### Cooperation and Administration

We promote town planning where citizens, companies, organizations, and the city government can cooperate with each other to realize an inclusive society. We also promote an efficient and immediately potent administrative and financial reform, improvement of administrative public services, and the improvement of a broader, data-based local government service 1 to offer better municipal services to everyone. We aim for a "sustainable administration promoted through mutual cooperation".

協働・行政の  
取組について  
詳しくはこちら



## 教育・文化

未来を担う子どもと  
生き生きとした市民を  
育む地域を目指そう



中学2年生全員が結城紬の着心地を体験する「紬のふるさと体験授業」

子どもたちの学力と郷土愛の向上を図るため、地域の特性を活かした教育環境づくりを進めるとともに、誰もが互いを尊重し、生涯を通して学び、スポーツ・レクリエーション活動や芸術・文化活動に取り組み、国や地域を越えて交流できる環境づくりを進めることで、「未来を担う子どもと生き生きとした市民を育む地域」を目指します。

### 〔教育・文化の**基本**施策〕

- 施策①** 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり  
[学校教育]
- 施策②** 生涯学習環境の充実と市民が誇れる芸術文化の創造  
[生涯学習/地域教育/青少年の健全育成/芸術・文化]
- 施策③** 誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進  
[スポーツ・レクリエーション]
- 施策④** 多様性を尊重し合える社会づくり  
[男女共同参画・人権/国際交流・多文化共生/地域間交流]



#### Education and Culture

We create an educational environment utilizing regional characteristics to promote academic achievement and love for their hometown among children. We promote an environment where people respect each other and continue to study throughout their lives, enjoy sports and artistic activities, and communicate with people throughout the country and across the globe. We aim to create "a community with lively citizens that nurture children who bear our future".

教育・文化の  
取組について  
詳しくはこちら







## 空から見た結城

結城の風景は表情豊かです。北部に広がる、中世城下町の面影が残る白壁と、紬の藍が映える美しい蔵のまちの姿。南部に広がる、関東平野の豊かな恵みを受けた田畑と、のどかな暮らしが息づくまちの姿。

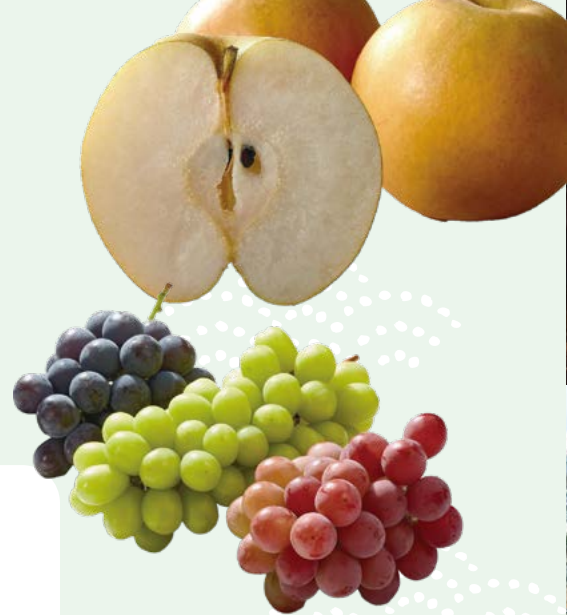
そして2020年秋に移転した市庁舎、市民文化センターアークロス、けやき公園を含むシビックセンターゾーン。市民生活の新たな拠点として、さらに快適で、安心して暮らせるまちに発展していく姿が見られる地域です。



### Yuki City seen from the sky

The scenery in Yuki City is very varied. The scenery in the north of the city is reminiscent of a medieval castle town. Indigo blue Tsumugi fabric complements the white walls and beautiful warehouses. The fields to the south are blessed by the Kanto Plains where people live calm and quiet lives. In the autumn of 2020, the city hall was relocated, and the civic culture center ACROSS and civic center zone, including the Keyaki Park, were created. They act as a new focus for comfortable lives of the citizens.





# 結城の逸品

結城市には、恵まれた自然環境が育んだ新鮮な農産物やお肉、味わい深い地酒、市内企業が技術を結集した工業製品、結城紬や桐工芸といった伝統工芸品など、自慢の特産品が多数あります。これらの逸品をふるさと納税を通じて、



「ふるさと納税」  
はこちらから

## Specialties

Yuki City also boasts numerous local specialties, including fresh farm products, meats, full-bodied local sake, industrial products incorporating various technologies, as well as traditional arts and crafts such as Yuki-Tsurugi textiles, Paulownia crafts, and more. These items are presented as thank-you gifts to people who support Yuki City with the "hometown tax." We do this to help people get a sense of familiarity with Yuki so that they feel the city is like a second home to them.



# 結城の風景

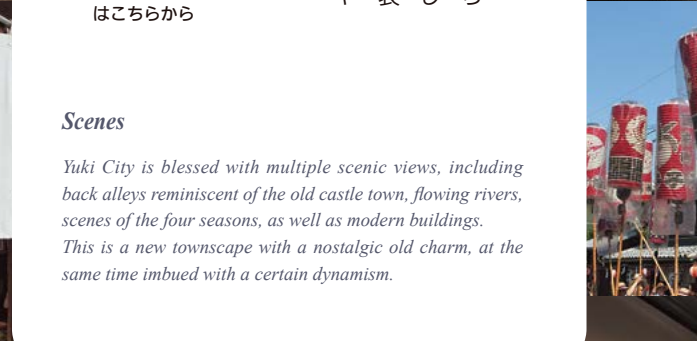
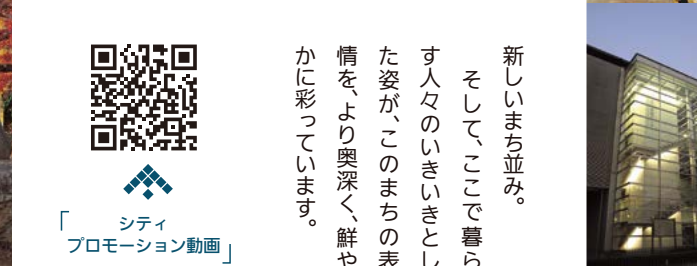
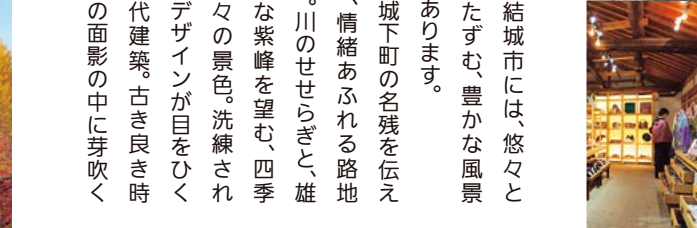
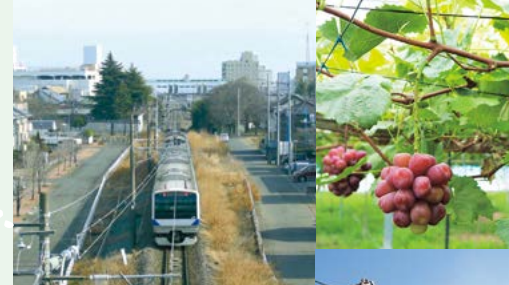
結城市には、悠々とたたずむ、豊かな風景があります。城下町の名残を伝える、情緒あふれる路地裏。川のせせらぎと、雄大な紫峰を望む、四季折々の景色。洗練されたデザインが目をはひく現代建築。古き良き時代の面影の中に芽吹く



「シティプロモーション動画」  
はこちらから

## Scenes

Yuki City is blessed with multiple scenic views, including back alleys reminiscent of the old castle town, flowing rivers, scenes of the four seasons, as well as modern buildings. This is a new townscape with a nostalgic old charm, at the same time imbued with a certain dynamism.





# YUDEMANTJU MAP



ほんのりと甘い  
まんじゅう皮と  
あつさり餡の  
上品な味わい

ひねった形がユニーク  
つぶ餡の上品な甘さ  
旬の素材と合わせた  
季節限定のもちエック

皮の厚さは薄めで  
餡はたっぷり  
ポリユーム満点

すけて見える  
ほどのうす皮に  
小豆がたっぷり！  
白皮はつぶ餡  
赤皮はこし餡

柔らかすぎず  
餡の甘さと  
皮の厚さも  
丁度いい！

つぶ餡に  
よく合う  
厚皮なのに  
乗らか食感

- F** 虎月  
結城市大字結城 7270  
0296-33-3711
- E** 永田菓子舗  
結城市大字結城 7621  
0296-33-3061
- D** 山田菓子店  
結城市大字結城 386  
0296-33-3606
- C** 富士峰菓子舗  
結城市大字結城 78  
0296-33-2544
- B** なか川菓子舗  
結城市大字結城 29  
0296-33-2301
- A** 手作り和菓子処 真盛堂  
結城市大字結城 1362  
0296-33-3645



ゆうき観光大使が行く

## ゆでまんじゅう巡り

令和5年度  
ゆうき観光大使

- 左  
黒田 愛友海さん  
(くろだ あゆか)
- 右  
尾崎 晴加さん  
(おざき はるか)



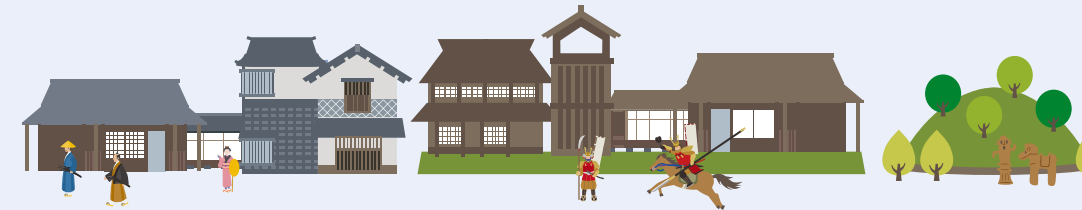
撮影協力：手作り和菓子処 真盛堂

### Boiled Manju

Springy dough characterizes the local specialty of Yuki City, the "boiled manju". At the end of the Edo period, the feudal lord gave "boiled manju" to the people to expel evil spirits and pray for the early end of a plague. Take the "boiled manju tour" and compare the special wares of each shop while enjoying the nostalgic townscape.

各店自慢の味に舌鼓を打ちながら疫病祓い  
もちもちとした生地  
が特徴の、結城名物  
「ゆでまんじゅう」。  
江戸時代末期、流行り病  
が蔓延した際に、当時の  
殿様が、病払いとして  
民衆にふるまったのが  
始まりとされています。  
レトロなまち並みを  
楽しみながら歩く「ゆ  
でまんじゅう巡り」で、  
各店こだわりの餡や皮  
の違いを、食べ比べて  
みませんか。





# 結城市制 70年のあゆみ

## 結城市誕生、高度経済成長へ

昭和29年3月、結城町と絹川・上山川・山川・江川各村が合併し、県内で6番目の市「結城市」が誕生しました。結城市発足時の人口は3万9642人で、結城駅北側の城下町以来の商業地を除く市域のほとんどが農村部であったため、多くの市民は農業従事者でした。

敗戦後の混乱を乗り越え、高度経済成長期を迎えたこの時代、道路・鉄道などの交通網や上下水道などの生活インフラが整備され、土地改良・利水事業などにより農業生産性が高まったこともあり、市民の生活水準が格段に向上しました。

## 近代化が進み、文化が花開く

昭和後期になると、土地区画整理事業による新市街地の形成や工業団地への企業・工場の進出など、近代的な都市基盤の整備

が進みました。

人口が5万人に達したこの時代、茨城国体フェンシング競技の開催や、鹿窪運動公園の野球場・武道場の完成などのほか、昭和60年つくば万博での「結城の日」の開催、平成3年の市民文化センターアクロス開館など、「文化とスポーツのまち」としても大きく発展しました。また昭和58年には、山形県長井市との文化交流を背景に、本市最初となる姉妹都市盟約を結びました。

## 世界に羽ばたく結城市へ

平成に入り、国内外4都市（福井市・小山市・メッセヘレン市・メーサイ市）と新たに姉妹・友好都市盟約を結び、現在もさまざまな交流が続いています。また、平成22年には結城紬の三工程（糸つむぎ・拵括り・地機織り）が「ユネスコ無形文化遺産」に登録され、世界に誇る伝統文化となりました。平成28年10月には、当時の天皇皇后両陛下とベルギー国王王妃両陛下が本市をご訪問され、県指定文化財の上山川諏訪神社「太々神楽」や結城紬の製作工程などをご覧になりました。

そして令和6年、本市は「市制施行70周年」を迎えました。これからも、市民一人ひとりが誇れるまちを目指して、新たな歴史を歩んでいきます。



市民から公募した「市制施行70周年記念ロゴマーク」



天皇皇后両陛下下行幸啓・ベルギー国王王妃両陛下下来結(広報結城 平成28年11月号表紙)



交通の要衝でもあった北部市街地は商業の中心地として発展した



昭和29年 結城市制施行を祝い練り歩く山車

### History

#### – Yuki City makes the shift to super-growth

Yuki City was established on March, 1954, upon the merging of the municipalities of Yuki-cho, Kinukawa-mura, Kamiyamakawa-mura, Yamakawa-mura, and Egawa-mura. At this time it became Ibaraki Prefecture's sixth city. The population at the time of establishment was 39,642 people. The majority of this area was farmland, with the exception of the commercial area to the north of Yuki Station, which was the old castle town. Most of the residents were engaged in farming. During the era of super-growth, a transport network consisting of roads, railways, etc., as well as water supply and sewerage, were built. Living standards rose considerably with land reform and increased agricultural productivity due to water utilization programs.

#### – Modernization progresses, culture flourishes

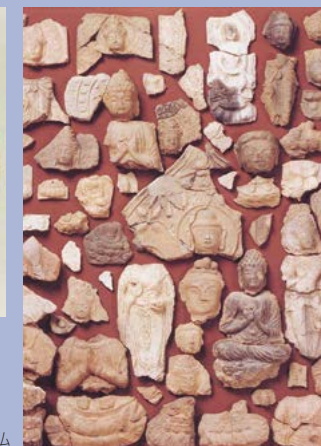
The latter Showa Period saw the development of modern urban infrastructure, such as updated housing developments, expansion of industrial parks, and more. The National Sports Festival was held in Ibaraki Prefecture during the year when the population increased to 50,000 people. A baseball field and martial arts gym were also built in the Kanakubo Athletic Park. “Yuki City Day” was held during the Tsukuba Expo '85. The Across Community & Culture Center was opened in 1991. Yuki City develops rapidly into a region of culture and sports.

#### – Yuki City takes on the world stage

During the Heisei Period, Yuki City entered into sister city agreements with four cities in Japan and other countries (Fukui; Oyama; Mechelen, Belgium; and Maesai, Thailand), which facilitate interaction between these cities. In 2010, the three processes of Yuki-Tsumugi production “Ito-tsumugi(yarn spinning), Kasuri-kukuri(binding), and Jibata-ori(weaving)” were together registered as a UNESCO Intangible Cultural Heritage, in recognition of these processes as a form of world-class traditional culture. In October 2016, the Emperor and Empress met with the King and Queen of Belgium on a trip by the royal couple to Japan. Yuki City celebrated its 70th anniversary in 2024. The municipality strives to be a town where everyone wants to live, and to create a new phase in its history.



▲ 舎利孔石蓋



▶ 博仏

西暦700年代前半の奈良時代に建てられ、約700年間続いた寺院跡です。発掘調査により、主要な建物の跡が見つかったほか、寺域が約4万5千㎡と国分寺に匹敵する広さであったことが分かっています。また、博仏や舎利孔石蓋など、東国では珍しい遺物が出土しており、仏教文化の東国伝来を伝える重要な史跡です。

#### 国指定史跡

結城廃寺跡附  
結城八幡瓦窯跡



# 結城家

House of Yuki

四百年結城を  
治めた名家

## 結城家のはじまりと「結城合戦」

結城家初代当主・朝光は、下野国南部の領主・小山政光の三男で、源頼朝に仕えました。1182年、反頼朝派の志田義広が足利忠綱と組み下野国南部へと攻め入り、小山氏と合戦となります。この時、朝光は鎌倉にいましたが、小山軍の勝利を予言的中させます。そして合戦の恩賞として、頼朝より下総国・結城領を与えられ、この時より「結城」を名乗るようになったといわれています。

1438年に勃発した「永享の乱」で足利持氏が敗れると、その遺児安王丸・春王丸は拳兵し結城城へ入城、11代・氏朝や旧持氏派の武士らと共に幕府と敵対し、「結城合戦」が起こります。しかし、幕府軍の総攻撃を受け落城。氏朝や12代・持朝は自刃し、安王丸・春王丸は金蓮寺（現・岐阜県）で斬首となりました。こうして、初代・朝光から750余年続いた結城氏の家系は一度途絶えました。

## 結城家の再興、越前転封へ

結城家再興のために立ち上がった重朝は、鎌倉公方の足利成氏（持氏の子）から「成」の字を授かり、成朝と改名。13代となることを許され、結城家を再興します。

1590年、豊臣秀吉による「小田原征伐」に17代・晴朝も参陣。その際、秀吉から養子を買ひ受け、18代目を継がせます。それが徳川家康の次男・羽柴秀康です。1600年「関ヶ原の戦い」で秀康は徳川家に仕え、勝利の恩賞として越前国北ノ庄（現・福井県福井市）へ転封となり、結城の地を去りました。

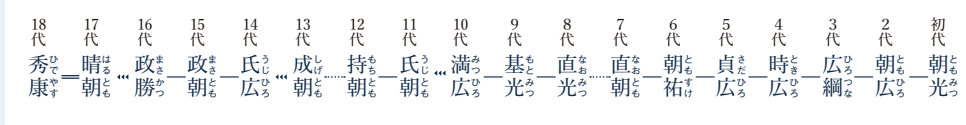
秀康の子たちは松平氏を名乗り、平安時代末から江戸時代初期まで、約400年間にわたり存在した「下総結城氏」の名は消えました。しかし、その歴史や伝統は多くの人々によって守り継がれています。



紙本著色結城合戦絵詞（部分）  
国立歴史民俗博物館蔵



—実子 = 養子—兄弟…男



結城氏家系図

## 幕末まで結城を治めた「結城水野家」

江戸時代になると、二つの水野家が結城領を治めます。「結城水野家」と「山川水野家」です。

結城水野氏は、水野勝成を祖に持ち、5代・勝岑の夭折後、勝成の孫・勝長が跡を継いで存続されました。勝長は初代下総結城藩主となり、結城古城跡に新城の建造も認められます。

10代・勝知の時に「戊辰戦争」が勃発。結城藩の家臣の多くが勤皇派となり、但し、佐幕派であった勝知は家臣らと対立、自らの城を攻める樁事となりました。戦闘は官軍の勝利となり、勝知は隠居を命じられました。

明治時代には勝寛が11代藩主となりますが、明治維新により結城藩はなくなり、約170年の歴史に幕を下ろしました。なお現在、結城城跡に建つ聡敏神社は、7代勝愛が福山より勧請したもので、勝成が祀られています。

## 徳川と縁の深い「山川水野家」

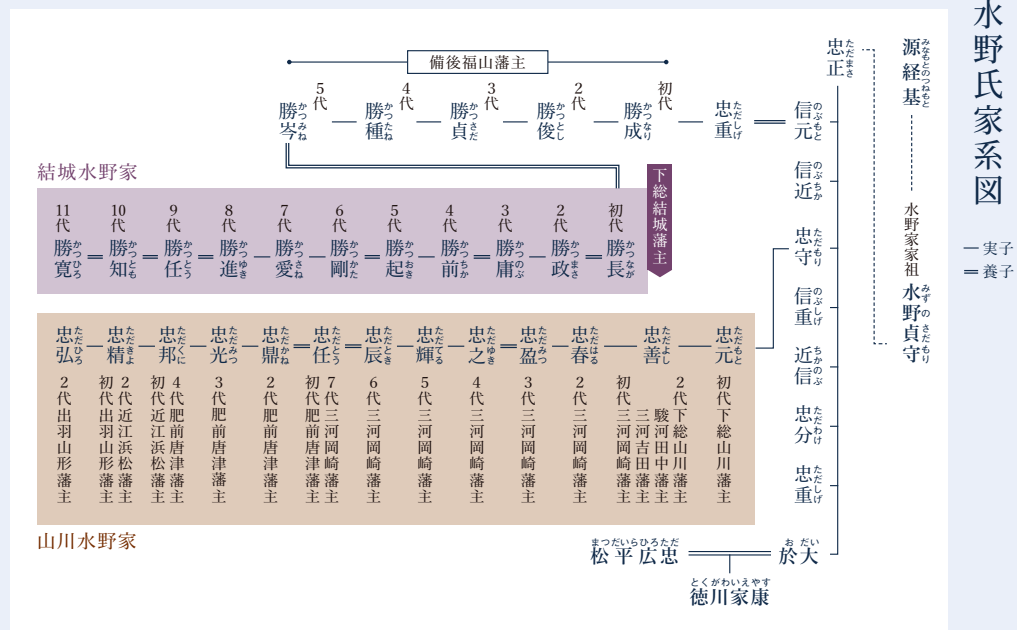
山川水野氏の初代忠元は、伯母が徳川家康の生母「於大」であった関係から、2代將軍・徳川秀忠に仕え、関ヶ原の戦いで活躍。下総山川城を与えられ、下野鹿沼領と下総山川城を与えられ、大名となりました。その後、2代・忠善の時に駿河国へ転封となり、山川水野家は結城の地を去ります。山川の地には、菩提寺として「万松寺」が建てられ、初代・忠元から「天保の改革」で有名な11代・忠邦までの墓が建立されました。

1855年、万松寺は火災により消失しますが、現在でも山川水野家の歴代の墓所が、その地に残されています。



万松寺跡にある水野越前守忠邦の墓（県指定史跡）

## 水野氏家系図



—実子 = 養子

# 水野家

House of Mizuno

結城を治めた  
二つの水野家

### House of Yuki-Mizuno oversees the Yuki Mizuno clan through the end of the Edo Period

During the Edo Period, control over the Yuki area was shared by two different groups: the House of Yuki-Mizuno and the House of Yamakawa-Mizuno. The first lord of the Yuki-Mizuno clan was Mizuno Katsunari. Katsunari's grandson, Katsushige, became the first lord of the Shimousa-Yuki domain, at which time he built a new castle. The Boshin War occurred during the time of the 10th-generation lord of the region, Katsutomo. Katsutomo supported the Tokugawa government, while the retainers supported the Emperor. Katsutomo's side lost, resulting in his subsequent forced isolation. The Meiji Restoration occurred during the time of the 11th-generation lord, Katsushiro, leading to the demise of the Yuki domain after a period of approximately 170 years. At present the Sobin Shrine, which stands at the ruins of the Yuki Castle, was commissioned by Katsuzane, the seventh-generation lord. The shrine is dedicated to the first-generation lord, Katsunari.

### The House of Yamakawa-Mizuno: deep connections with the Tokugawa

An aunt of Tadamoto, first-generation lord of the House of Yamakawa-Mizuno, was the birth mother of Tokugawa Ieyasu, known as Odai. Tadamoto served the second shogun, Tokugawa Hidetada, in the Battle of Sekigahara, later becoming daimyo over the areas of Shimousa Yamakawa, Yuki Hongo, Shimono Kanuma, and Shimousa Yamakawa Castle. Subsequently, during the time of the second-generation lord of the region, Tadayoshi, he relocated to Suruga, at which time the House of Yamakawa-Mizuno left Yuki. In honor of the fact that the first-generation lord became daimyo, Bansho Temple became the family temple of the Yamakawa-Mizuno family temple. Graves were built for these family members starting with the first generation, Tadanobu, all the way through the eleventh-generation lord, Tadakuni, known for the Tenpo period reforms. Bansho Temple was lost to fire in 1855, but the graves of generations of Yamakawa-Mizuno family members survive to the present day.

### The beginnings of the House of Yuki and the War of Yuki

Tomomitsu, the first lord of the region, was gifted the Yuki area lands of Shimousa Province by Minamoto-no-Yoritomo, marking the beginnings of the House of Yuki. However, due to the loss of the Shogun's army lost in the War of Yuki, the 11th and 12th lords, Ujitomo and Mochitomo were driven to suicide. When Ashikaga Mochiuji's orphaned children—Yasuomaru and Shunomaru—were killed at Konren-ji Temple (in present-day Gifu Prefecture), the House of Yuki, which had continued for roughly 250 years, came to an abrupt end.

### Relocation of the House of Yuki to Echizen

Shigetomo, 13th daimyo of Yuki, restores the House of Yuki. In 1590, when Harutomo, the 17th-generation lord of the region, participated in the siege of Odawara, he was given an adopted son by Toyotomi Hideyoshi. This was Hashiba Hideyasu, Tokugawa Ieyasu's second son, who became the 18th-generation lord. In 1600, as a reward for his service to the Tokugawa Clan in the Battle of Sekigahara, Hideyasu was relocated to Echizen (present-day Fukui Prefecture), at which time he left Yuki. Because Hideyasu's children took the name of the Matsudaira clan, the Shimousa-Yuki clan ceased to exist approximately 400 years. However, remnants of the clan ruins to this day in the city, protected by efforts to preserve the history and tradition of the region.



# 天下三名槍 御手杵

敵兵の首級を幾度も討ち取った  
戦国の武将 結城晴朝の太槍

OTEGINE



## 天下に誇った幻の名槍 「御手杵の槍」

御手杵の槍は、「天下三槍」のひとつに数えられる名槍で、室町時代に活躍した下総国結城の大名・結城晴朝が、駿河国嶋田の刀工、五条義助に造らせました。穂（刃長）は約138cm、拵を合わせた総長は約4.2mと、桁外れの大きさを誇ります。当時の鍛造はすべてが手作業でしたが、その技量の高さが伺えます。またこの槍には、熊毛があしらわれた杵のような鞘も取り付けられており、こ

こに御手杵の名の由来があるとされています。

晴朝の後は、養嗣子・結城秀康に伝わり、さらに後、秀康の五男で結城氏の家名を継いだ直基の子孫、松平大和守家（前橋・川越松平家）に伝来しました。

残念なことに実物は、東京大空襲により焼失しましたが、2002（平成14）年に有志や研究者らによって復元され、名槍の迫力を今も眼前で見ることができるようになったのです。



御手杵鞘（復元品）



御手杵の槍（復元品） 時代 戦国時代 穂先長 約139.4cm（焼失前の実物は約138cm） 所蔵 結城蔵美館

## 結城市の歴史を発信 「結城蔵美館」

「結城蔵美館」は、御手杵の槍（レプリカ）をはじめとする結城の歴史・文化に関する資料を展示する施設として、平成26年5月24日に開館しました。建物は、明治時代の見世蔵を改装した白壁の蔵造りで、結城市北部の風光明媚な景観に溶け込んでいます。

展示会場は、「本蔵」と「袖蔵」の2つに分かれ、「本蔵」では、地域の作家の作品展示会などを通して、新しい芸術文化を発信しています。「袖蔵」では、結城氏に関する資料や、御手杵の槍（レプリカ）など、結城市の歴史に関わる貴重な史料が展示されています。

またさまざまな企画展も定期的に開催されており、過去の開催でも、多くの入館者で賑わいました。入館料は無料です。ぜひ一度ご来館ください。



「袖蔵」1階 展示室



「袖蔵」2階 常設展示



結城蔵美館 外観

撮影協力・所蔵

結城蔵美館

◎ 結城市大字結城 1330 ◎ 0296-54-5123

### A Great Phantom Spear “Oteginé Spear”

One of the “Three Great National Spears”. In the Muromachi period (1336-1573), Gisuke Gojo, a swordsmith from Shimada in Suruga Province, handmade this spear by order of Harutomo Yuki, a daimyo of Yuki in Shimousa Province. The total length is about 4.2m while the blade is about 138cm long. It is named after the bear-skin sheath which looks like a pestle. Hideyasu Yuki inherited the spear from Harutomo, and passed it on to the house of Matsudaira Yamatonokami (Governor of Yamato Province) (House of Maebashi Kawagoe Matsudaira). The original spear was lost in the Great Tokyo Air Raid, and the current replica was made in 2002.

### The Museum “Yuki-kurabikan”, presenting the history of Yuki City

The Museum “Yuki-kurabikan” was opened on May 24, 2014. The facility displays materials pertaining to the history and culture of Yuki, including a replica of a Oteginé spear. The building is a renovated white-walled misegura store-house style building of the Meiji period, featuring the hongura and sodegura display areas. The hongura exhibit area is used to showcase new art and culture such as the works of local artists. The sodegura exhibit area features invaluable historical materials pertaining to the history of the city, including materials related to the Yuki clan, the Oteginé spear, and more. The museum also offers regular visiting exhibits. Admission is free. Don't miss it!





**ユネスコ無形文化遺産に  
登録、世界に認められた  
三つの伝統技法**

今も古代の技法が受け継がれ、細やかな手作業で作られている結城紬。

そのうち、「糸つむぎ・拵くり・地機織り」の三工程は、国重要無形文化財(昭和31年指定)、伝統的工芸品(昭和52年指定)、そしてユネスコ無形文化遺産(平成22年登録)に登録されています。

結城紬は、蚕の繭を煮て柔らかくした真綿から手でつむいだ絹糸を使い、腰の力を利用して地機でバランスよく織りあげること、軽くて暖かい独特の風合いに仕上がります。

また、拵くりによって一本一本の絹糸に施される模様は、細かいほどに時間を要します。このように、高い技術力と手間をかけ生み出される結城紬は、世界に誇れるわたしたちの宝です。

# 結城紬

その糸をまとうたびに  
在る日の音色が  
聞こえてくるようです  
ぎゅぎゅつぎゅぎゅつ 糸つむぎ  
ぱちんぱちん 拵くり  
とんとんとん 地機織り  
先人たちの知恵と工夫によって  
幾百年に渡り  
受け継がれてきた 絹の名品  
結城紬はつくる人の  
ぬくもりを感じ取れる  
結城の生んだ至宝です



**本場結城紬の証**  
本場結城紬卸商協同組合の商標に、赤文字で「結」の文字が記載されます。また本場結城紬検査之証として合格証紙も付属されます。

## 製作工程



**1 養蚕～真綿かけ**  
絹糸の元「繭」をつくる蚕を養育。繭はぬるま湯の中で括げて袋真綿にします。



**2 管巻き～総あげ**  
つむいだ糸の集まりを糸車を使って管に巻き取り、総あげ機に巻いて輪状にします。



**3 図案作成～機延べ**  
図案は色や模様の設計。機延べは延べ台に経糸をかけ一反に織るのに必要な長さに揃える作業です。



**4 墨つけ**  
設計図案をもとに拵くりを行う部分に墨で目印をつけます。



**5 かすり拵くり**



**6 糊抜き**

湯通しで程良く糊を落とし、洗い張りをして独特の風合いに仕上げます。



**7 検査・証紙**

本場結城紬検査協同組合で行われ、決まった項目のチェックを受けます。



**8 じばたお地機織り**

**9 機まき**

糸の束の先に重石を付けて、くしでかしながら、緒巻きに巻いていきます。



**10 本糊付～箆通し**

小麦粉を使って3回糊付けし補強します。乾燥後、箆に糸を通していきます。



**11 たたき染め**

拵くりされた糸を染料に浸し、台にたたきつけながらムラなく染み込ませます。



**12 仕上げ**

湯通しで程良く糊を落とし、洗い張りをして独特の風合いに仕上げます。

### Jibata ori

This weaving technique involves the oldest form of weaving machine. Working with this type of machine, the weaver actually takes on part of the work. The vertical threads on the machine are hung from the weaver's waist, and the weaver adjusts the tension as they move along. This creates a warm, light texture to the textile.

### Kasuri kukuri

To ensure that the dye does not get on the splash pattern, cotton threads are run through the inked part. Because each silk thread is dyed individually, the more detailed the pattern, the longer it takes to complete it.

### Ito tsumugi

Ito-Tsumugi involves the spinning of non-twisted yarn, in a process not seen anywhere else in the world. Silk floss obtained by boiling silk-worm cocoons is placed on a tool called a "tsukushi" and pulled. From there it is collected in a special tub "oboke."

### Three traditional methods recognized globally with registration as a UNESCO Intangible Cultural Heritage

Yuki Tsumugi is made by hand, featuring techniques from ancient times. The three processes of Ito-Tsumugi, Kasuri-Kukuri, and Jibata-Ori have together been registered as a national Intangible Cultural Property (1956), Traditional Craft (1977), and as a UNESCO Intangible Cultural Heritage (2010). Yuki-Tsumugi, which involves superior technique and also extremely time-consuming—requiring a great degree of meticulousness—is a treasure proven worthy of the global stage.







神永 圭佑さん

(かみなが けいすけ) 1994年、茨城県結城市生まれ。俳優として、テレビドラマ・映画・舞台などを中心に活躍。また声優としても、人気アニメやゲームのキャラクターを担当し人気を博す。趣味はランニング。

**Yuki City shines  
with the union of tradition  
and the present**

Yuki City has developed thanks to the ancient art of Tsumugi. The highest quality Yuki Tsumugi fabric has evolved with the times. In the same way, we will bring about a bright future by uniting the present with tradition.

古代より続く、紬の文化に彩られたまち結城。奈良時代、常陸国から朝廷に献上された「純」を始まりとし、時代とともに改良され、最上位の紬となった結城紬のように、このまちなまた、伝統と現代を結び、未来へ向けて新たな輝きを創造しています。

**伝統と今が  
重なり輝く  
結びの古都**



撮影協力：結真紬主屋